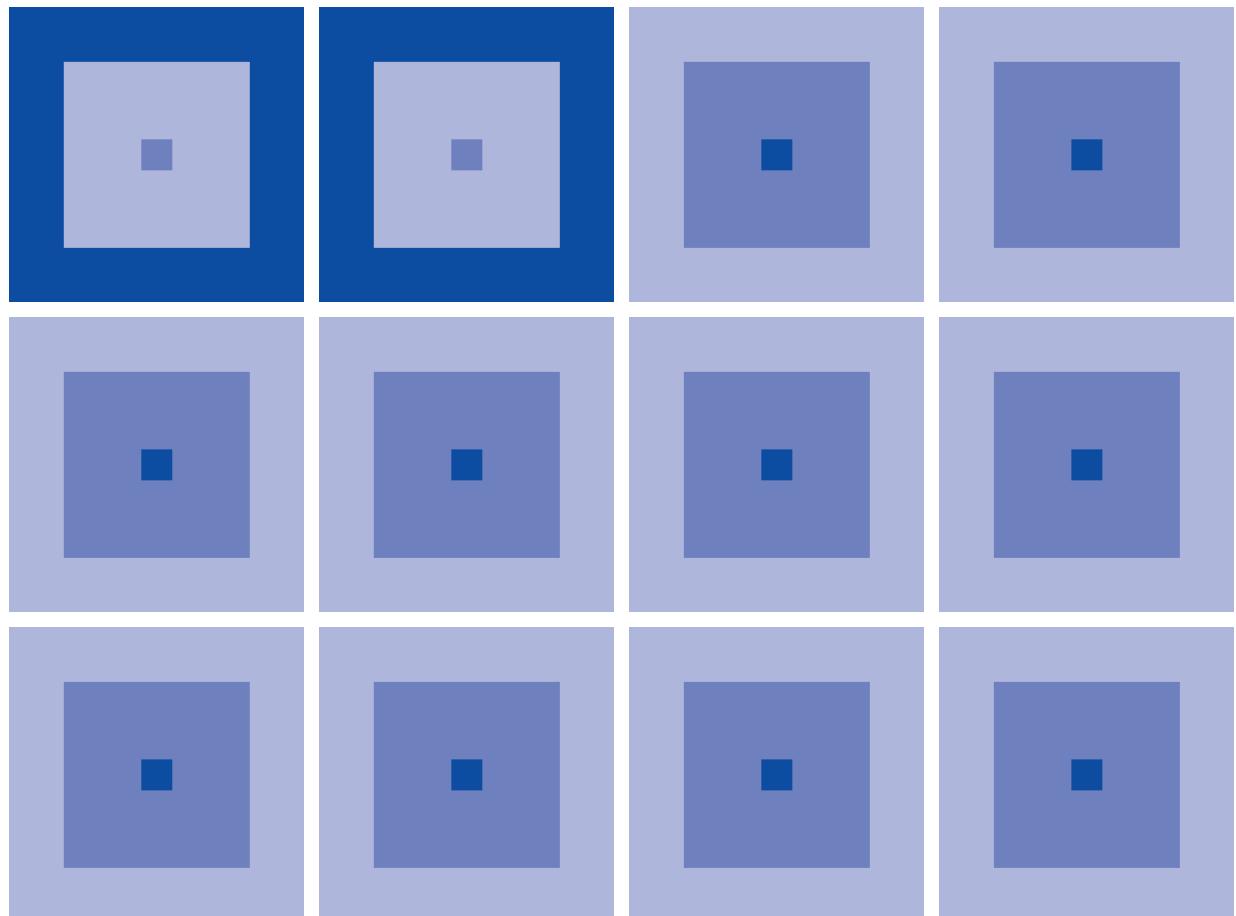


**CMOS 8-BIT SINGLE CHIP MICROCOMPUTER
S5U1C88000P Manual**

(S1C88 Family Peripheral Circuit Board)



本資料のご使用につきましては、次の点にご留意願います。

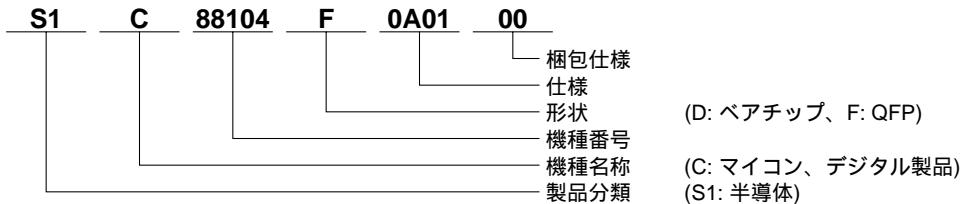
1. 本資料の内容については、予告なく変更することがあります。
2. 本資料の一部、または全部を弊社に無断で転載、または、複製など他の目的に使用することは堅くお断りします。
3. 本資料に掲載される応用回路、プログラム、使用方法等はあくまでも参考情報であり、これらに起因する第三者の権利(工業所有権を含む)侵害あるいは損害の発生に対し、弊社は如何なる保証を行うものではありません。また、本資料によって第三者または弊社の工業所有権の実施権の許諾を行うものではありません。
4. 特性表の数値の大小は、数直線上の大小関係で表しています。
5. 本資料に掲載されている製品のうち、「外国為替および外国貿易法」に定める戦略物資に該当するものについては、輸出する場合、同法に基づく輸出許可が必要です。
6. 本資料に掲載されている製品は、一般民生用です。生命維持装置その他、きわめて高い信頼性が要求される用途を前提としていません。よって、弊社は本(当該)製品をこれらの用途に用いた場合の如何なる責任についても負いかねます。

製品型番体系変更のご案内

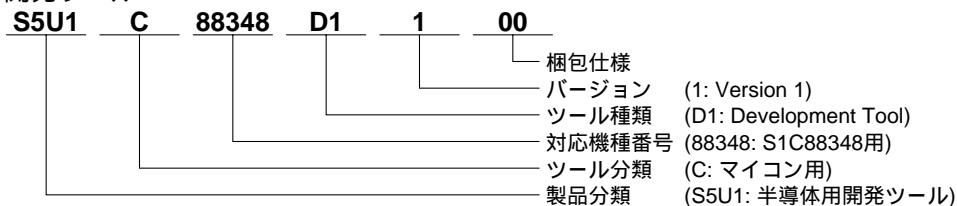
2001年4月1日より、弊社半導体製品の製品型番体系が以下のとおり変更となります。4月1日以降のご発注につきましては、これらの製品型番にてお願い申し上げます。

なお、製品型番の詳細仕様につきましては、弊社営業担当にお問い合わせください。

デバイス



開発ツール



S5U1C88000P Manual (S1C88 Family Peripheral Circuit Board)

本書は、8-bit Single Chip Microcomputer S1C88 FamilyのデバッグツールであるICE(S5U1C88000H5)に装着してエミュレーション機能を提供するS1C88 Family Peripheral Circuit Board(S5U1C88000P)の使用方法を説明します。

なお、本文はS1C88 Family Peripheral Circuit Board(S5U1C88000P)の共通仕様について説明をしておりますので、機種毎の説明については、S5U1C88000P Manual (Peripheral Circuit Board for S1C88xxx)を、ICEの機能、操作などの詳細については、それぞれに用意されたマニュアルを参照してください。

目 次

1	イントロダクション	1
1.1	S5U1C88000Pの概要	1
1.2	S5U1C88000Pの構成品	1
1.3	S5U1C88000Pの外形図	1
2	S5U1C88000Pのセットアップ	2
2.1	ICE(S5U1C88000H5)への装着	2
2.2	回路データのダウンロード	3
3	製品の仕様	4

1 イントロダクション

1.1 S5U1C88000Pの概要

本ボード(S5U1C88000P)は、S1C88 FamilyコアCPU以外の周辺回路を基板にて提供するものです。本ボードをICE(S5U1C88000H5)に装着することにより、S1C88 Familyの各機種に対応するエミュレータとしてご利用いただけます。なお、本ボードはプログラマブルなゲートアレイ(FPGA)で構成されており、回路データをホストPCからICEを経由してダウンロードすることにより、各機種に対応します。

1.2 S5U1C88000Pの構成品

製品の開梱時に以下のものが揃っていることを確認してください。

- (1)S5U1C88000P本体 1枚
- (2)I/Oケーブル(80pin/40pin×2 flat type) 2組
- (3)ターゲットシステム接続コネクタ(40pin) 4個
- (4)保証書 1枚
- (5)保証登録カード 1枚
- (6)ご使用上の注意 1枚
- (7)S5U1C88000P Manual(S1C88 Family Peripheral Circuit Board) 1冊(本マニュアル)

1.3 S5U1C88000Pの外形図

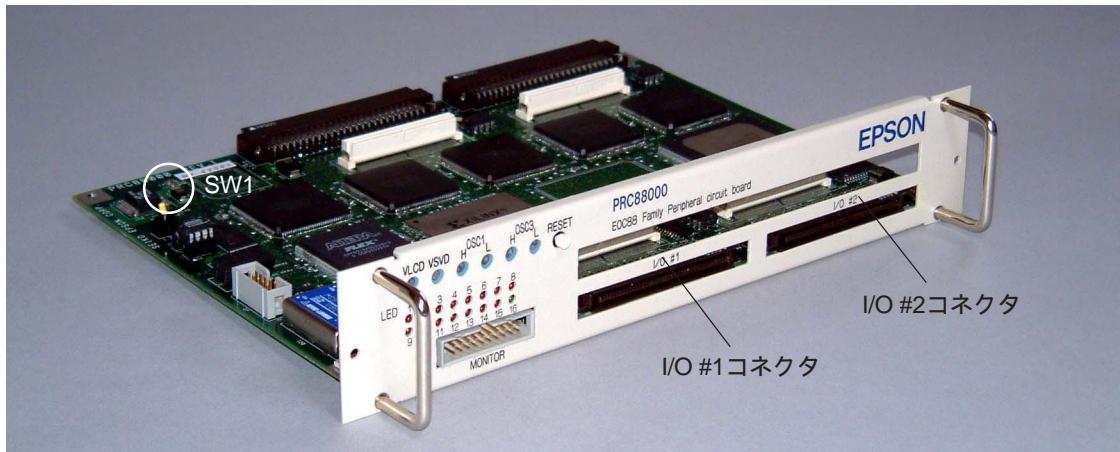
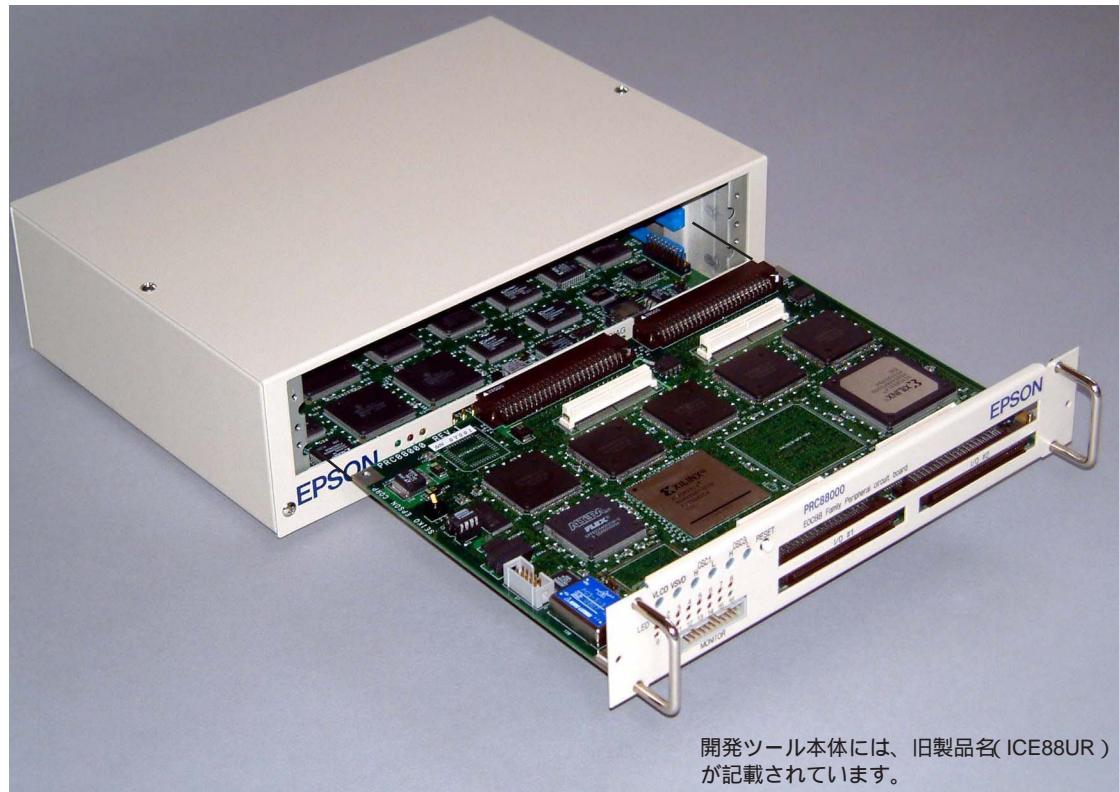


図1.3.1 S5U1C88000P外形図

2 S5U1C88000Pのセットアップ

2.1 ICE(S5U1C88000H5)への装着

ICE(S5U1C88000H5)の下部ガイドレールに合わせ、本ボードを挿入してください。装着の方法が不十分で、正しく動作しない可能性がありますので、しっかりと装着してください。



開発ツール本体には、旧製品名(ICE88UR)が記載されています。

図2.1.1 S5U1C88000Pの装着

2.2 回路データのダウンロード

本ボード(S5U1C88000P)は、工場出荷時に出荷検査用回路が書き込まれておりますので、各機種に合わせた回路データをダウンロードしてください。以下に回路データのダウンロード方法を説明します。

- 1) 本ボード上のスイッチSW1^{*1}を"3"側にセットします。
- 2) 2.1の説明に従い、本ボードをICE(S5U1C88000H5)に挿入します。
- 3) ICEをホストPCと接続し、ホストPCの起動とICEの電源投入を行います。
- 4) ICEもしくはアセンブリパッケージに含まれるデバッガを起動します。ICEとデバッガの操作方法については、ICEに添付のマニュアルと、アセンブリパッケージに付属のマニュアルを参照してください。
- 5) 各機種に対応した回路データファイル(~.mot)を本ボードにダウンロードします。デバッガのコマンドウィンドウから以下のように入力してください。

```
>XFER          (オールイレーズ)
>XFWR  <file name>  (指定ファイルのダウンロード)*2
>XFCP  <file name>  (指定ファイルとダウンロードデータの比較)
```

- 6) デバッガを終了させ、ICEの電源を切ります。
- 7) 本ボードを一旦ICEから引き出し、ボード上のスイッチSW1を"1"側に戻します。
- 8) 本ボードを再度ICEに挿入します。
- 9) ICEの電源を再投入し、デバッガを起動し直してご使用ください。

*1 SW1の位置につきましては、図1.3.1の"S5U1C88000P外形図"を参照してください。

*2 ダウンロードは5分程度かかります。

3 製品の仕様

以下に本ボード(S5U1C88000P)の仕様を示します。

S5U1C88000P

寸法:	247.5mm(横)×165mm(奥行き)×44.6mm(高さ)
重量:	約500g
電源:	DC5V ± 5%、1A以下(ICE本体より供給)

I/Oケーブル(80pin)

本機側コネクタ:	KEL8830E-080-170L、または相当品
ケーブル側コネクタ(80pin)	KEL8822E-080-171(1個×2組)
ケーブル側コネクタ(40pin)	3M7940-6500SC(2個×2組)
ケーブル:	40芯フラットケーブル(2本×2組)
インターフェース:	CMOSインターフェース(3.3V)
長さ:	約40cm

モニタ端子用ケーブル

本機側コネクタ:	3M7610-5002SC、または相当品
ケーブル側コネクタ(10pin)	3M7910-6500SC(1個)
インターフェース:	CMOSインターフェース(3.3V)
長さ:	約40cm

付属品

ターゲットシステム接続コネクタ(40pin)	3M3432-6002LCSQ(4個)
------------------------	---------------------

セイコーエプソン株式会社 電子デバイス営業本部

ED営業推進部	〒191-8501 東京都日野市日野421-8
IC営業技術G	TEL (042)587-5816(直通) FAX (042)587-5624
東日本	
ED東京営業部	〒191-8501 東京都日野市日野421-8
東京IC営業G	TEL (042)587-5313(直通) FAX (042)587-5116
西日本	
ED大阪営業部	〒541-0059 大阪市中央区博労町3-5-1 エプソン大阪ビル15F
	TEL (06)6120-6000(代表) FAX (06)6120-6100
東海・北陸	
ED名古屋営業部	〒461-0005 名古屋市東区東桜1-10-24 栄大野ビル4F
	TEL (052)953-8031(代表) FAX (052)953-8041
長野	
ED長野営業部	〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5
	TEL (0266)58-8171(直通) FAX (0266)58-9917
東北	
ED仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア19F
	TEL (022)263-7975(代表) FAX (022)263-7990

インターネットによる電子デバイスのご紹介 <http://www.epson.co.jp/device/>